

平成五年度はこのように使いました

村が行う仕事の基幹的部分をまかなう予算で、村税収入や国、県からの支出金が主な財源です。

■一般会計

歳出(支出)			歳入(収入)		
内訳	支出済額	構成比	内訳	収入済額	構成比
	千円	%		千円	%
教育費	1,058,654	28.2	地方交付税	1,317,072	33.6
民生費	687,661	18.3	村税	1,028,959	26.2
農林水産費	507,896	13.5	県支出金	260,176	6.6
総務費	467,133	12.4	村債	238,900	6.1
衛生費	200,120	5.3	諸収入	107,003	2.7
土木費	198,300	5.3	繰越金	143,347	3.7
消防費	150,705	4.0	使用料及び手数料	91,434	2.3
商工費	161,472	4.3	国庫支出金	226,802	5.8
公債費	239,775	6.4	財産収入	46,348	1.2
その他	88,298	2.3	その他	460,465	11.8
合計	3,760,014	100.0	合計	3,920,506	100.0

■特別会計

国民健康保険特別会計

●収入済額 581,311千円  
●支出済額 470,506千円

老人保健特別会計

●収入済額 798,962千円  
●支出済額 735,925千円

温泉集中加熱事業

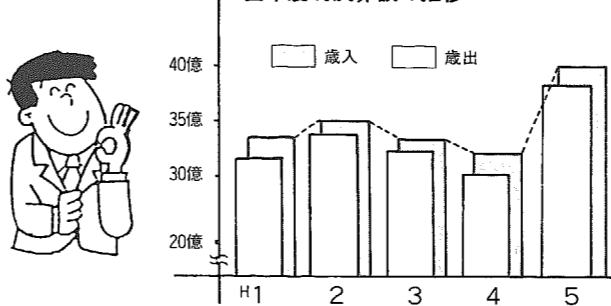
●収入済額 67,156千円  
●支出済額 61,632千円

水道事業会計

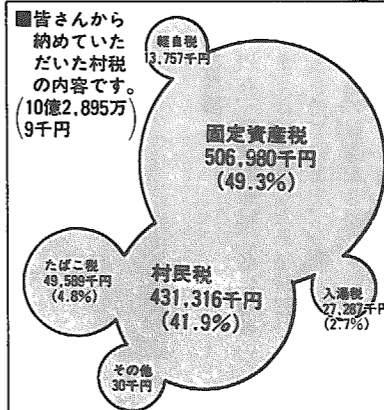
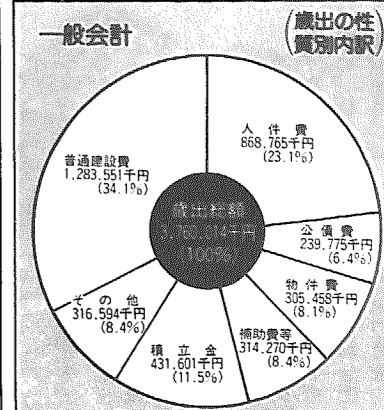
●収益的収入及び支出  
収入済額 277,026千円  
支出済額 261,404千円  
●資本的収入及び支出  
収入済額 299,303千円  
支出済額 417,449千円

※収入額が支出額に対し不足する額 118,146千円は、消費税資本的収支調整額10,395千円、損益勘定留保資金37,751千円及び建設改良積立金70,000千円で補てん。

■年度別決算額の推移



皆さんは、皆さん方から納められた税金や国・県からのお金(交付金、補助金など)が、どのように使われているのかご存じですか。  
そこで今号では、岩室村の平成五年度の決算見込み平成五年四月〜平成六年三月の状況をお知らせします。これは、皆さんの暮らしに直接かかわっている「村の家計簿」です。  
決算状況などというと、どうしても数字ばかりで読みにくいですが、ぜひご覧下さい。

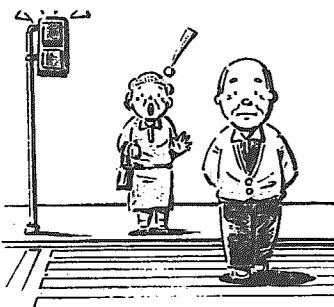


ただいま工事中

工事名・場所	工事費(万円)	完了予定日	工事業者
■林道開設工事 開ノ木平線(長峰工区)	1,772	H7 1.17	岩室廣瀬組
■夏井ハザ木展望施設等整備事業(夏井地区)	2,091	11.29	櫛水倉組

- ★重点目標
1. 高齢者の交通事故防止
  2. シートベルトの着用の徹底

# 夕やみに見えぬ人影ひそむ事故



9月21日(水)〜30日(金)は『秋の全国交通安全運動』  
お年寄りを交通事故から守りましょう!  
昨年県内では、交通事故により百五人のお年寄りが亡くなり、千八百四十二人がケガをしました。お年寄りの交通事故による死者は二年連続して百人を超え、また、発生件数・傷者数も過去五年間ではいずれも増加しています。  
では、お年寄りの交通事故はどんなときに起きているのでしょうか。  
①歩行者の事故  
・歩行者の信号むし  
・駐車車両のかけからの横断開始  
・多車線道路での横断中  
・横断歩道でない所での横断  
・夕ぐれどきの事故多発  
②自転車走行中の事故  
・自転車の急な右折や右横断  
・交差点での衝突

お年寄りの皆さん  
お年寄りが道路を横断しようとしているときは一時停止し、安全に横断させましょう。  
お年寄りが乗っている自転車の横を通るときは、速度を落とし間隔を十分に取らしましょう。  
お年寄りの皆さん  
青信号で渡る時も、必ず左右の安全を確かめて。  
夜間外出するときは、明るい服装や反射材を身に付けましょう。  
体調のすぐれないときは、運転を控えましょう。  
必ずシートベルトを着用しましょう!  
平成五年度中、県内では自動車乗用中に百四十七人が死亡しました。その内シートベルトを着用していた人は二十九人で、着用率は僅か一九・七%でした。  
シートベルトは、衝突時の衝撃でハンドルやフロントガラスにぶつかったり、車外に放り出されたりするのを確実に防いでくれます。シートベルトを着用していれば、事故による死者の九割は命を落とさずにすむともいわれています。皆さんも、車に乗ったら必ずシートベルトを締め



Q1 もしもの時ベルトが邪魔を受けて脱出のチャンスは失う? シートベルトを着用せずに事故に遭うと、ケガをしたり気を失ってしまふ恐れがあり、脱出のチャンスを失う可能性の方がはるかに大きくなります。  
Q2 シートベルトを着用しているのと保険で有利になる? シートベルト着用による保険金の割増制度あり!  
シートベルトの着用促進を保険面から支援するため、シートベルトを着用し自動車乗用中に死亡した場合に、搭乗車傷害保険の保険金が三十%(上限三百万円)割増して支払われます。

■村内の事故発生状況 (7月末現在)

	発生件数	本年	前年
人身事故	発生件数	30	37
	死者数	0	2
	傷者数	38	55
物損事故	108	113	



8月3日と7日の両日  
「夏の交通事故防止キャンペーン」を実施  
先月三日と七日の両日、巻警察署員や交通安全協会員ら約二十名が参加して、チラシやポケットティッシュを配りながら、シートベルトの着用など交通安全を呼びかけました。  
国道116号線で交通指導を行った三日は、平日であったにもかかわらず交通量が非常に多く、用意していた四百個のセットは瞬く間になくなりました。  
これからは、一日と夕暮れが早まり、危険を見落としやすくなります。皆さんも交通安全を心掛け、「交通事故に遭わないよう、起こさないよう」に気をつけましょう。